

2021年3月12日

各位

会社名 わかもと製薬株式会社
代表者名 代表取締役社長 小島 範久
(コード: 4512 東証第一部)
問合せ先 広報室長 福原和彦
(TEL :03-3279-0371)

VSY Biotechnology GmbH 社(ドイツ)製の眼内レンズ導入に関するお知らせ

わかもと製薬株式会社(本社:東京、代表取締役社長 小島範久、以下「わかもと製薬」)は、VSY Biotechnology GmbH(本社:ドイツ、CEO:FATİH ERGİN、以下「VSY バイオテクノロジー社」)が製造販売する眼内レンズ(Intraocular Lens 以下:IOL)の日本国内での開発・上市に向けて、VSY バイオテクノロジー社と合意しましたのでお知らせ致します。

近年、国内における白内障手術数は年間 100 万眼以上とも言われ、眼科手術の中でも最も大きな領域のひとつです。わかもと製薬は、乳酸菌を活用した OTC 医薬品や健康食品の他、眼科領域においては、各種点眼剤や眼科手術補助剤等の医療用医薬品を製造販売しておりますが、IOL の導入は「医療機器」という新たな分野への参入となり、治療を必要とされている患者様に、医薬品とは異なる手段で、さらなる貢献ができると期待しております。

今後は、IOL 導入を通じて医薬品事業とのシナジー効果を期待し、中期的な業容拡大に向けた戦略の一つとして取り組んで参ります。

VSY Biotechnology GmbH について

VSY バイオテクノロジー社は 2009 年に製造を開始し、ドイツのラインフェルデン-エヒターディングゲン市に本部を置き、眼科用・整形外科用粘弾性物質及び IOL 並びに皮膚充填剤を製造し、欧州を中心とした世界市場に展開している企業です。また、自社特許による独自の IOL を製造販売しております。

眼内レンズ(IOL)について

ヒトの眼球において、カメラに例えるとピント合わせを担っている「レンズ」に相当する器官は「水晶体」と呼ばれます。水晶体はもともと透明ですが、加齢や他の疾患の合併症ならびに外傷などで混濁し、視力など視機能全般が低下する疾患が白内障です。白内障に対する有効な薬物療法はなく、手術によって混濁した水晶体を摘出して代わりに樹脂製の眼内レンズ(intraocular lens:IOL)を挿入することにより視機能を回復させることが一般的になっています。

以上